

校長あいさつ

中洲小学校は、全校児童563名、153年目を迎えた歴史ある小学校です。

四賀小学校、諏訪南中学校と共に、南部地区施設分離型小中一貫教育学校として4年目に入ります。「自分と友だちを大切にし、夢に向かってあゆむ」という9年間の一貫した南部教育目標を設定し、学習や交流等「9年間の学びの連続性や系統性に配慮した指導の工夫」をして行います。いわゆる、「中一ギャップ（小中の段差）」の緩和をしながら児童生徒の成長を支え、予測困難な時代に対応できる「社会的自立」を育む環境を創るなどの教育を目指します。

中洲小学校教育目標は「たくましく 心温かな 中洲の子」です。学校教育目標実現のための柱を、①自分づくり・自分が好き ②なかまづくり・なかまが好き ③ふるさとづくり・中洲が好きとし、児童の行動目標を『自分と友だちのよさを伝える～自分もみんなも「幸せ」～』として、いのちの教育の実践をすすめていきます。

な 南部地区 小中一貫教育の充実「学び合い」
か 学校教育目標の具現をみんな（子ども 職員 保護者 地域）で
す 全ての人の「幸せ」をめざす 中洲小学校
を合い言葉に、子どもが主役となる学校づくりをすすめてまいります。

令和8年4月1日

中洲小学校長 石川 智之

